

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和5年12月2日

事業者名: 特定非営利活動法人 なごや空地・空家管理センター

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	耕作放棄地、空地の緑化、産業廃棄物の不法投棄の処理により、酸素排出量を増やし、温暖化対策を講じる。	①住み続けられるまちづくりを, ⑬気候変動に具体的な対策を	R4年度30%緑地面積増加 (R2年比)。	指標	二酸化炭素の抑制に繋がる緑地面積の増大
				目標	2030年度までに、50%、耕作放棄地などの緑地化を実現。
社会	地域住民と協働で不法投棄された産業廃棄物のパトロールを行ってきた。また、子ども食堂や学校児童の清掃活動参加。	②飢餓をゼロに, ⑩人や国の不平等をなくそう, ③すべての人に健康と福祉を	R4年度、延べ50人参加	指標	地域清掃活動の受け入れ人数。
				目標	2030年度までに、延べ500人参加。
経済	管理空家や作業事務所における電力設備のLED等の付け替えにより、消費電力の節電化実現。	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう, ①住み続けられるまちづくりを, ⑧働きがいも経済成長も	令和元年度より、LED等の電力使用により、30%の節電化を実現。	指標	LED化推進
				目標	2030年度までに新規管理空地等のLED実施率70%以上を目指す。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 重点項目について、法人内外に説明会を実施。チェックシートにより、実施率を全会員が把握。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				